２１年度　アジア開発銀行（ＡＤＢ）の研修受託

（ア）ラオス行政官公共政策研修

ラオスの公務員の知識・技術を向上させ，同国のより良い政策改革を実現するため，アジア開発銀行から研修コースを受託し，神戸大学と協力して実施した。

a　研　修　期　間

第１回（神戸）グループＡ　平成 21 年 4 月 1 日(水)～9 日(木)，
グループＢ　平成 21 年 4 月 19 日(日)～27 日(月)
第２回（ビエンチャン）　平成 21 年 8 月 3 日(月)～14 日(金)
第２回（神戸）グループＣ　平成 21 年 9 月 9 日(水)～16 日(水)，
グループＤ　平成 21 年 9 月 28 日(月)～10 月 5 日（月）
第３回（ビエンチャン）　平成 22 年 2 月 8 日(月)～19 日(金)
第３回（神戸）グループＥ　平成 22 年 3 月 8 日(月）～15 日（月），
グループＦ　平成 22 年 3 月 22 日（月）～29 日（月）

b　主たる研修場所　ビエンチャン市(ラオス)，神戸(本財団等)・名古屋・姫路等

c　研　修　内　容　ラオス経済の概括，マクロ経済学，ガバナンス，公共部門マネジメント，包括的開発政策，日本の政治システム，神戸市の公務員制度など広範囲の公共政策の課題を網羅した講義のほか，トヨタ自動車工場，歴史遺産姫路城など実地視察やグループディスカッションの実施

d　参　加　者　ビエンチャン：4 グループ（100 人），神戸：6 グループ（150 人）